

つたざわ



学校教育目標

わくわく学び

いきいき挑戦する

児童の育成

オープンスクール、蔦沢っ子学年別学習発表会を終えて

街はクリスマスの飾りつけ一色となり、いよいよ年末を感じる今日この頃となりました。保護者、地域の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育推進に格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、十一月には、新校となって初めての「オープンスクール」と「学習発表会」を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「オープンスクール」については、時間帯を限定した二日間とし、「学習発表会」は学年別の入れ替わりとしました。皆様には、消毒や三密を作らない感染症予防にご協力いただきながら、無事開催できましたこと、心より感謝申し上げます。

本年度の「オープンスクール」につきましては、特別な行事や授業を実施せず、児童たちのありのままの様子や改修後の学校施設を見ていただくことを目的として開催しました。

まず、多くの方が、改修された教室や廊下を見て、「とても明るくきれいになりましたね。」「トイレが使いやすいですね。」「教室と廊下の段差が気になっていたのですが、無くなっていますね。」などの感想を教えてくださいました。

また、授業を見て、「みんないい顔で授業を受けていて、安心しました。」「いい雰囲気での授業でした。」などのご感想をいただきました。

限られた時間ではありましたが、二日間で延べ八十四名の方にお越しいただき、心温まるお声をかけていただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

「蔦沢っ子学年別学習発表会」は、多くの方にゆつくりと鑑賞していただきかったというのが本意でしたが、市内の新型コロナウイルス感染症

の拡大状況を考慮して、本年度は制限を加えた形での開催させていただきました。皆様には、ご理解とご協力を賜り、改めて感謝申し上げます。

さて、発表会の内容について簡単にふれたいと思います。一年生は、音楽劇「十二ひきのねこ」のうちへかえる」でした。なんとも言えない可愛らしさと、児童たちの一生懸命に練習してきた様子が伝わったのではないかと思います。二年生は、体験発表「郵便局・図書館・学遊館で見つけたこと」でした。三つのグループに分かれて、見たことや学んだことを聞き手に伝えるように工夫しながら練習したことが伝わったのではないかと思います。三年生は、体験発表「つたざわチャンネル」でした。環境体験で学んだことをテレビ番組の取材班になりきって、ふるさとのおよさや、発見したことを上手に発表できていたと思います。四年生は、「落語 de 笑 time」でした。四年生二十人が一つになって、落語の面白さを伝えようと頑張りました。セリフだけでなく、身振り手振りを交えての熱演は、観客の皆様にも何かを伝えられたのではないかと思います。五年生は、ストップ「絶対声を出してはいけない ニーニニ in 蔦沢小」と合奏「RPG」でした。ストップは、学校生活の中にある音を上手に組み立てていて、楽しい雰囲気を感じることができました。合奏のRPGも学級のまとまりがよく伝わってきたと思います。六年生は、合奏「天国と地獄」、「残酷な天使のテーズ」でした。練習の段階から気持ちこめて取り組みることができていました。最高学年らしく、迫力のある素晴らしい演奏ができていたと思います。

本番に向けて、限られた練習時間の中で、子どもたちは、精一杯練習に取り組んできました。観客の皆様から多くの拍手をいただき、児童も十分に達成感を味わったことと思います。児童にとっては、運動会と同じく、とても実りある体験ができたのではないかと考えます。

本年度の取組を検証し、来年度以降も充実した学校行事を計画していく所存です。そして、そ

の体験をおして、児童の深い学びを促していきたいと考えております。これからも子どもたちの更なる成長をめざして、全教職員が共通理解のもと、一致団結して指導していきますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

ヒヤリハットから身を守る

「廊下で出会い頭でぶつかりそうになった。」「濡れた鉄板の上を歩いて滑ってけそうになった」といった経験をされたことはないでしょうか。誰にでも起こりそうなことです。結果として何事もなかったものの、一歩違えば、怪我をしていたかもしれせん。こういうヒヤリハットという言葉が、ありすることから「ヒヤリハット」という言葉があります。とくに企業のリスクマネジメントの観点から重要視されている言葉で、学校の安全教育においても欠かせない言葉です。

この「ヒヤリハット」は、ハインリッヒの法則と大きく関わっています。ハインリッヒの法則とは、アメリカの損害保険会社に勤めていたハインリッヒが、多数の事故調査を経て提唱した労働災害における経験則で、「一：二九：三〇〇の法則」とも呼ばれます。現在、ハインリッヒの法則は「事故・災害防止のためのバイブル」として世界中に広まっており、日本国内においてもさまざまな分野で活用されています。その内容は、「一件の重大事故の背後には二九件の軽微な事故があり、さらにその背後には三〇〇件の異常が存在する」というもので、この三〇〇件の異常こそが「ヒヤリハット」です。

現在、蔦沢小学校は、大規模改修中です。校舎等の改修はほぼ終わっていますがプールや遊具などの工事が残っています。工事車両が出入りするなど、危険な場所、場面があります。気を付けておかないと、前述の「ヒヤリハット」な場面に出合うリスクが高くなってしまう。

工事現場や運動場、教室など場所に関係なく誰もが怪我無く安全に過ごすためには、「ヒヤリハット」の件数を減らすことが重要です。

大人が「これは危ないからダメ。」と子どもに伝えることは、子どもの安全を守るためにも必要なことです。ただ、全て教えこみになってしまうと、子どもが自分で考える機会を奪ってしまうことにもなりかねません。私たち大人は、安全が確保できている状況で、「ここで遊んだら、どうなる？」と子どもに問いかけ、子ども自身が危険を予測し、

考えて行動できるように成長を促したいと思えます。これからの年末年始、ご家族・友人と様々な所に出かけられることと思いますが、事故に気を付け、無事に新年を迎えられることを願っております。

オープンスクールについて

(来校者アンケートより抜粋)

一 子どもたちの様子はいかがでしたか。

○ 一生懸命授業に取り組む姿が観られた。

○ とても元気！やる気まんまん！でも落ち着いて成長を感じた。

○ 集中して授業を聞いていた。

二 授業の様子はいかがでしたか。

○ 興味をもって、みんな意欲的に取り組んでいた。教室の雰囲気もよかった。

○ いろいろな工夫が授業にあった。

○ タブレットを使う学習が多く、どのような学習をしているのかは、少しわかりにくかった。

○ 教室には入れなかったので、班ごとの作業を遠くから見ているため、何をしているのかわかりづらかった。

三 その他気がつかったことがありましたらお書きください。

○ 六年生の音楽をみせていただいた。学習発表会当日は来られないので、鑑賞できてよかった。

○ 廊下の掲示物が、日頃子どもたちの生活の中に見えているものが描かれていてよかった。

○ 子どもたちの作品をたくさん見ることができてよかった。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

たのしかったげき

きょう、がくしゅうはつびようかいがありました。わたしはきんちようしました。でも、おおきなこえで、せりふをいいました。がっそうもがんばりました。

がくしゅうはつびようかい

ほんばんはきんちようしたけどがんばりました。おうちのかたが、みにきてくれてうれしかったです。

がくしゅうはつびようかい

ぼくは、みんなといっしょにれんしゅうしてきて、きょう、ほんばんになったけど、みんなとちからをあわせたからじょうずにできました。

ドキドキしたよ



きょうは、学しゅうはつびよう会でした。れんしゅうでは、しせいよくやるように気をつけてきました。

本番、体いくかんの会き室に入ってからとてもどきどきしたけど、先生に言われたことをやることができました。れんしゅうの時よりも声が小さくなってしまったけど、家でれんしゅうしてきたことができました。ちゃんとできてうれしかったです。目の前に、おとうさんとおかあさんがいたから、ちゃんとほっぴようができてうれしかったです。じゅんびに二週間ぐらいかったけど、がんばったかいがあったなと思いました。これからがんばりたいです。



ドキドキワクワクはつびよう会

きょうは、学しゅうはつびよう会でした。本番まで、二週間れんしゅうしました。れんしゅうは家でもしていて、家では声のつよさとよわさに気をつけました。本番は、きんちようすると思っただけど、れんしゅうのかがあって、きんちようはしなかったです。少しまちがえたけど、うまくできてよかったです。どうどうとできた自分をほめたいと思いました。

楽しい学習発表会

ぼくが学習発表会の練習で、がんばってきたことは、声の大きさとセリフをゆつくりということ。さいしよは、声が小さくて、セリフもはやくなっってしまったけど、練習をしてセリフをおぼえられたから、声も大きくできて、うれしかったです。本番直前は、ステージに出るのがちよつとはずかしくなっただけど、ちゃんと声を大きく、セリフも言えたからうれしかったです。本番中、ちよつとセリフをかんてしまったけど、ジェスチャーをいっしょにできたので、よかったです。セリフが少しはやくなっってしまったから、来年の学習発表会は、ゆつくりと言えようになりたいです。終わった後は、きちんと礼もできたし、かたづけもはやくできて、よかったです。来年の学習発表会もせいこうさせたいです。

学習発表会



ぼくは、学習発表会までにいろいろなことを練習してきました。学習発表会は、三年ぶりだからめちやくちやきんちようしました。

四年生の番になって始まるまでが、一番きんちようしました。みんなは、「きんちようしない。」

と言っていました。でも、ぼくはさらにきんちようして、早く自分の番がこないかなと思っていました。「ふっ、ふっ、ふりっ。」というところは、上手だったので、笑いそうになってしまいました。

自分の番がきました。きつと、顔が真っ赤になっ

ていたと思います。いつもより少しはやく言うてしまいました。それに、「なかなかですよね。」と言うところを少しつまってしまって、ちよつとはずかしかったです。

四年生の発表が終わって、片付けも終わったら、めちやくちやすつきりしました。

学習発表会ができてよかったし、楽しかったです。

学習発表会をふりかえって



私は、練習してからできるようになったことがあります。初めは、ストンプのリズムが合っていないで、えんそうは、とてもゆつくりで全然覚えていませんでした。でも、ストンプはいろいろなふりつけがあって、みんなのリズムが合ってくる。「みんなのリズムが合うとこんな気持ちなんだ」と思いました。合そうであせが出るほどがんばりました。練習の時は、体育館でみんなと合わせる。と全然ちがっていたけど本番はみんな上手でした。「五年生の自分たちかっこいい」と思いました。今日の本番では、もう心がドキドキ、バクバクしました。でも、ストンプも合そうも練習よりリハーサルよりも本番が一番よかったです。みんなに「がんばったな」と言いたいです。私の心はとても楽しい気持ちになりました。

六年生になっても五年生のストンプ、合そうの経験を生かしてがんばりたいです。

学習発表会



今日学習発表会がありました。私は、「天国と地獄」ではキーボード「残酷な天使のテーゼ」では、ピアノを演奏しました。どちらも休みがなくて大変でした。とてもきんちようしました。

演奏の時とその後でうれしかったことがありません。

演奏の時、とてもきんちようしたけど、どんどん弾いていくうちにとても楽しくなりました。最後まで、大きな失敗なく弾ききれてよかったです。演奏の後写真をとるとき、指揮棒を持たせてもらいました。指揮者をするのにあこがれていたの

で、とてもうれしかったです。写真をとるときはとても笑顔でした。みんな最後まで弾くことができてよかったです。来年は中学生です。文化祭では、指揮者を目指してがんばりたいです。

学習発表会



今年は、学習発表会ができて本当によかったです。私は、練習の時に全部の楽器がずれていて、バラバラだったので、すごく心配しました。本番になって演奏したら、今までで一番上手に演奏ができたと思います。私は、指揮者を見ていたけど速さがわかりませんでした。自分と同じキーボードや聞き取りやすい大太鼓や小太鼓に合わせようとがんばりました。でも、指揮に合わせるのが難しくって、合わせることができなかったのが一番くやしかったです。

合奏の後のお弁当はとてもおいしかったです。六年生最後の学習発表会ができてよかったし、いい思い出になりました。



12月後半の行事予定

- 16日(金) ALT 来校
- 21日(水) 給食最終日
- 22日(木) 午前中授業
- 23日(金) 2学期終業式
- 24日(土) ~1月9日(月) 冬休み
- ※12月29日(木) ~1月3日(火) は学校施設の一時間閉鎖となります。

1月前半の行事予定

- 10日(火) 3学期始業式
- 12日(木) 給食開始
- 13日(金) ALT 来校
- 14日(土) アルミ缶回収